

# 新約聖書マスター教義： 1コリントー黙示録

新約聖書 セミナリー手引き

聖句の引用箇所	重要語句
1コリント6：19-20	「自分のからだは、……聖霊の宮で……ある。」
1コリント11：11	「主にあっては、男なしには女はないし、女なしには男はない。」
1コリント15：20-22	「アダムにあってすべての人が死んでいるのと同じように、キリストにあってすべての人が生かされるのである。」
1コリント15：40-42	復活には、3つの栄光の階級がある。
エペソ1：10	「時の満ちる〔神権時代において〕、神は……ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめようとされ〔る〕。」
エペソ2：19-20	教会は「使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられたものであって、キリスト・イエスご自身が隅のかしら石である。」
2テサロニケ2：1-3	「主の日〔が来る前に〕……まず背教のことが起〔こる〕……にちがいない。」
2テモテ3：15-17	「聖書〔は〕……救に至る知恵を、あなたに与える書物である……。」
ヘブル12：9	天の御父は、「たましいの父」であられる。
ヤコブの手紙1：5-6	「あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は……神に、願い求めるがよい。」
ヤコブの手紙2：17-18	「信仰も、……行いを伴わなければ、……死んだものである。」
1ペテロ4：6	「死人にさえ福音が宣べ伝えられた……。」
黙示20：12	「死人はそのしわざに応じ、……さばかれた。」